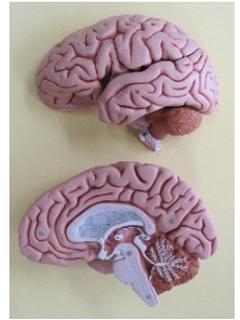


玉川大学 春休み高校生理科教室2018 「脳科学と人工知能」

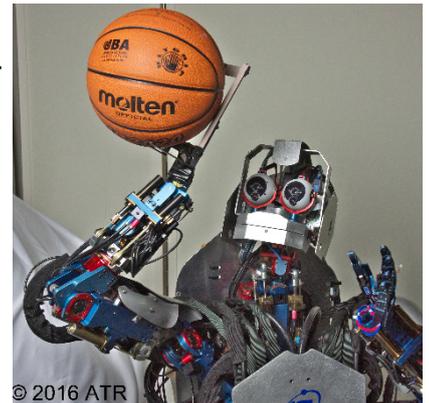
参加無料



開催趣旨

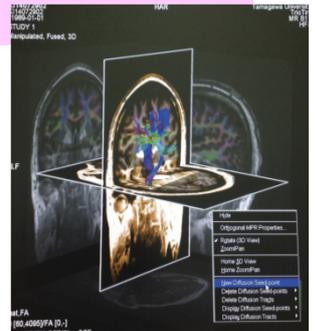
いま注目の人工知能(AI)は、もとは脳の学習にヒントを得て開発されました。しかし、高校生が触れるニュースの多くは、実際のAI利用の場面や、AIと脳科学の関係、さらにはAIの元となる脳科学との関係など、本当に面白い部分になかなか踏み込みません。そこで本教室では、AIと脳に興味のある高校生を対象に、AIの起源であり今後も発展する脳科学とAIの今後の展開について、第一線の研究者が紹介し、対話します。また、研究レポートを書きやすいよう、各分野の資料を提供します。

- 日時 2018年3月19日(月) 13:30 ~ 16:30 (3時間)
場所 玉川大学8号館(小田急線玉川学園前駅より徒歩15分)
対象 高校生 40名 【参加無料】
予定 13:30 導入説明
13:45 全体講演「ヒューマノイドロボットのための人工知能」
森本 淳 博士 (ATR脳情報通信総合研究所)
14:45 グループに分かれテーマごとに見学と対話
15:50 全体で報告と対話
16:30 解散



全体講演 ヒューマノイドロボットのための人工知能

ディープラーニングを中心とするデータ駆動の人工知能は、画像や音声などの分野で大きな成果をあげ、私たちの日常生活に寄与する技術として発展してきました。それに伴い、ヒューマノイドロボットがヒトのように振る舞い、社会に貢献することが期待されはじめています。しかし、計算機の外側の実世界で働くロボットでは大量のデータを集めることは難しく、ビッグデータに依存した方法論が有効ではありません。そこで脳を参考にした人工知能開発のアプローチが注目を集めています。本講演では、脳の知見に基づくヒューマノイドロボットの研究について紹介します。



グループ
テーマ

- 脳のネットワークを探る -MRIによる神経束追跡-
- 脳の顕微鏡標本を作ろう -マクロとミクロで探るネズミの脳構造-
- 学習を支配するドーパミンニューロン
- ドローンのAI技術とビッグデータ分析
- 人を見守るAI技術と対人サービス

参加ご希望の方は、グループテーマ5コースの中から第1希望・第2希望を選び、ホームページよりお申込み下さい。付添いの方も参加可能です。

お申込み締め切り：2018年3月14日(水)

URL：http://www.tamagawa.jp/research/academic/news/detail_13913.html

※ 特定テーマに希望が集中した場合は、他テーマに調整させていただくことがあります。

質問は 玉川大学工学部 大森研究室まで 042-739-8562 taiken_science@tamagawa.ac.jp



※いただいた個人情報は厳重に管理し、高校生理科教室以外の目的には使用いたしません。

□ 運用管理者 玉川大学工学部長 042-739-8863

□ 個人情報保護に関する相談窓口(学校法人玉川学園総務部総務課, 研究・管理棟4階)

Tel: 042-739-8953 / Fax: 042-739-8795 / e-mail: privacy@tamagawa.ac.jp / URL: <http://www.tamagawa.jp/privacy/>

主催 玉川大学 脳科学研究所 / 学術研究所 / 工学研究科 / 工学部
科研費新学術領域 適応回路シフト / 認知的デザイン学 / 人工知能と脳科学
脳の世紀実行委員会